

輪軸検修ライン

輪軸洗浄装置

ソフトブラスト装置

輪軸清磨装置

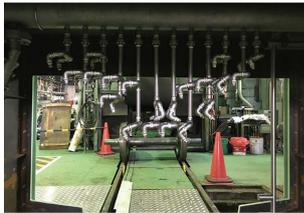
輪軸洗浄装置



輪軸洗浄装置



輪軸洗浄装置全体



輪軸洗浄装置



輪軸洗浄装置全体

設備概要

本装置は検修前輪軸の薬液(アルカリ)洗浄及び温水仕上洗浄を行う装置である。車輪回転による自動洗浄方式で、洗浄工程としてはワーク供給→洗浄室送り込み(押し釘)→薬液洗浄→温水仕上洗浄→ワーク送り出しとなっており、輪軸の自動洗浄が可能。

ソフトブラスト装置

設備概要

本装置は貨車の車軸探傷の前作業として清掃と塗装剥離処理を行う装置である。清磨方式としては4つの車輪回転ローラにより車軸を回転し、ソフトブラスト処理(樹脂ペレットを吹き付ける)で行い、車輪踏面以外の清掃を行う。また、清掃材再生循環も本装置内で可能にしており、清掃材の繰り返し使用が可能。

装置特徴

- ①素地を損傷せず表面の汚れを除去が可能
- ②清掃材の種類により下記の選択が可能
 - ・塗装を残して表面の汚れのみをとる
 - ・素地を傷めず塗装のみをとる
- ③水処理及び熱源が不要であること。



ソフトブラスト装置



処理前



処理後

輪軸清磨装置

設備概要

本装置は貨車の車軸超音波探傷の前段階としてジンキや樹脂塗膜の除去を行う装置である。車軸を回転し、ベルトサンダー、ワイヤブラシにより、清磨を行う。清磨部位として、車軸の内ボス(斜角超音波探傷部位)外ボス(シール材付着部、射角超音波探傷部位)車軸端面部(垂直超音波探傷部位)を清磨し、自動で行う事により、時間の短縮を可能としている。



輪軸清磨装置内部



輪軸清磨装置



輪軸清磨装置全体